

朝鮮労働党第9回大会での結語

2026年2月23日

金正恩

親愛なる代表者のみなさん

わが党の歴史において9回目となる本大会は、当面の内外の情勢のもとで社会主義の全面的発展局面を新たな段階へ移行させるための重大な闘争計画と党のたえまない強化・発展を目的とした問題を上程し討議しています。

資料の通報と活動報告を通じて、第8期党中央委員会の活動状況が具体的に分析・総括され、今後革命と建設をさらに促進するための原則的要求と闘争路線、戦略・戦術と基本的な課題が明確に提起されました。

とくに、今日の時点でこの5年間の闘争状況を総合・分析したことは、堅忍不拔の意志をもって達成した成果にたいする当然の自負とともに、今後いっそう堅持・発揮させるべき大切な経験はどんなものであり、是正すべき偏向と教訓はどんなものであるかを明らかにする有益な契機でした。

これを通じて代表者のみなさんは、総括期間、社会主義建設と党建設における変化と発展の程度を全体的に把握し、それと結びつけて現在の自分の部門と単位がどの水準に達しているかを正確に推測できたでしょう。

新たな5か年計画の闘争方向にたいしながらも、これまでの変革の5年をより偉大な変革の5年につないでいくべき革命の要求、時代の要求にどんな姿勢と態度でのぞむべきかを自覚し、自信と奮発心をかためる厳粛な心構えをもつようになったと思います。

本大会はまた、第8期期間、党中央委員会総会が党活動実践の要求にしたがって改正することにした党規約の一部の条項と新たに規制する内容を含めた党規約の改正案を審議・採択しました。

そして、今後のより膨大かつ重大な革命課題の実行を組織・指導する第9期党中央委員会を、党員大衆の信望があつく、実践を通じて検証され、将来をしよくぼう嘱望される堅実で優秀な人たちで新たに構成しました。

これで本大会は、第8期党中央委員会の活動を総括し、党活動と革命事業全般にたいする指導上の責任と役割を、新たに選出された第9期党中央委員会に引き継がせる活動

を成功裏におこないました。

代表者のみなさん

本大会でわたしは、光栄にも代表者のみなさんと全党員のあつい信頼を得て、再び朝鮮労働党の最高指導職責に選出されました。

今は人民の理想を実現するための壮大な偉業をはじめたばかりで、人民との約束をすべて守るにはまだまだ遠いにもかかわらず、聖なる重責を再び任せしたのは、いっそう努力し、いっそう奮闘することを望む大きな信頼と期待のあらわれだと重くうけいれています。

わたしは、すべての代表者と数百万の党員の大きな期待と信頼にそむくことなく、常に党と人民にたいし担っている使命と責任をもっとも神聖に、もっとも重く肝に銘じて、党の規約と綱領を徹底的に遵守・実行し、朝鮮民主主義人民共和国の発展権と安全権をしっかりと守り、人民の福利を一日も早く達成するために寸暇をおしんで全力をつくし、献身的に奉仕することを厳かに誓います。

新たに選出された第9期党中央委員会は、全党の党組織と党員の厚い信頼と期待に責任ある指導的役割をもって忠実にこたえるでしょうし、偉大なわが国家の発展を促し、わが人民に実質的な恩恵がより多く、より早くゆきわたるようにすることで、自分の活動にたいする公正な評価を受けるでしょう。

代表者のみなさん

今、本大会でこのこっている主要日程は、今後5年間の分野別の展望計画を作成することであり、その結果にたいする決定の採択です。

今後の5年間の闘争の方向づけをし、到達すべき各分野の目標を確定する研究と協議、決定の採択をどのようにおこなうかによって、党大会の基本成果が左右されます。

それゆえ、第8回党大会のときからこの過程が特別に重視され、これに大会議事日程の焦点が集中しています。

今回もすべての代表者が祖国と革命、人民にたいし担っている重い使命と責任を果たすことに誠実かつ真摯な姿勢と態度でのぞみ、一項一項が5年間の闘争の変革的課題になるように創意と心魂をつくすものと確信しています。

とくに、新たに選出された党中央指導機関のメンバーは、党大会の決定が任期中に一貫して掲げるべき実践的綱領であるだけに、政策的課題の策定で高度の責任感と慎重さを発揮しなければなりません。

報告にも提起しましたが、今回の新たな5か年計画期間は、わが国の経済において安定強固化の段階、漸進的な質的发展の段階となります。

したがって、経済部門の計画を確定するにあたっては現存の土台と力量を質的に強化し、いっそう発展させる二つの側面をよく組みあわせるべきであり、その他の部門の計画を協議するときにもこのような方向を堅持しなければなりません。

代表者のみなさん

新たな 5 か年計画の遂行を含めて社会主義の全面的発展をうながす今日の変革闘争は、すべての部門と単位で思想、技術、文化の三大革命をより力強く展開することを求めています。

思想、技術、文化の三大革命は、社会主義建設を目指すわが党の総路線です。

われわれの社会主義建設の全過程は三大革命で貫かれており、三大革命路線を貫徹する闘争のなかで前進してきました。

思想改造、思想革命を優先させながら技術改造、文化改造をおし進めてきた三大革命があったがゆえに、朝鮮式社会主義はきびしい難局にも挫折することなく、ひたすら前進の一途をたどることができました。

全面的発展の壮大な偉業も、三大革命の遂行にたいする党の指導を強化し、国家の指導的役割を強めるとともに、この活動に大衆自らが主人らしく参加するときのみより早く、より着実に実現するものです。

現実には、労働条件や生活環境が変化するからといって人々の思想意識と技術水準、文化水準がおのずと向上するのではないということを示しています。

端的な例として、党と国家が近代的な生産拠点、サービス施設を新しく建設して提供してから 1 年もたっていないのに、その管理・運営を着実におこなわず、それにたいする指導・統制もおろそかにする極度の怠慢と無責任な姿勢、党政策の所産を大切にせず目前の利得にのみかたよる根深い悪癖が復活しています。

決して容易には得られない大切な創造物が実際に社会主義社会の発展の威力ある土台になるようにりっぱに管理・運営することも、膨大な建設事業に劣らぬ重大かつ責任ある革命課題になるのです。

革命とは、物質的変化、物質的富の創造だけを意味するものではありません。人々の思想意識を改造し、強い創造力をもつ有力な存在に育てるのが革命の基本的内容をなしています。

人々を古い思想の束縛から解放し、自発的な熱意と技術水準、文化水準を高めるための三大革命を正しく推進しなければ、いかに多くの富を蓄えてもいくらもたたないうちに水泡に帰し、無駄になるのは明らかです。

すべての人々を新時代の新しい主人に教育・育成し、自発的に本来の使命を全うする

観点と活動態度を社会全般に確立するためにも、三大革命を力強くくりひろげなければなりません。

とくに、幹部と勤労者を革命化、労働者階級化するための思想革命を深化させることがさし迫った課題となります。

社会の主人である人々を革命化、労働者階級化する活動をぬきにしては、社会主義建設の成功裏の前進を考えることができません。

それゆえ、党および勤労者団体組織、政権機関がすべての活動を三大革命遂行の立場から、とくに人々を思想的・精神的に自覚させ、育て上げる立場から手配し、実行することが重要です。

幹部と勤労者に革命的な思想意識、労働者階級の集団主義精神と闘争気風を体質化させるという党の要求を今日の水準で明確な目的意識をもって実現すべきです。

思想、技術、文化のすべての面で時代の発展に即した新しい課題を提起し、自然改造、人間改造、社会改造を革新的におこなってこそ、社会主義建設でたえまない前進がとげられるのです。

第8期党中央委員会の活動報告には、社会主義建設で全面的発展の時代の要求をしっかりと具現するという思想がとくに強調されました。

新時代の要求は五つに大別されましたが、もう一度簡単に概括すると、

社会主義建設全般で一致した行動の統一を保障し、強い綱紀を確立することであり、古いマンネリズムと枠、保守主義、経験主義を一掃し、新しいものを不断に創造し革新していくことであり、

活動を科学的に先を見通して、実利が得られるようにおこない、専門家としての実力を重視することであり、

生産と建設にたいする指導方法、指導方式を革新し、幹部の指導能力を高めることであり、

思想第一主義と人民大衆第一主義を徹底的に具現することです。

これは、全面的発展期に入った状況に即してすべての活動を改善し、革新することが現実的な問題となった合法則的な要求でもありますが、この5年間の闘争でくみとった深刻な教訓から提起されるさし迫った課題です。

国家社会生活、とくに経済分野の各部門と単位に新時代の前進の気概が躍動している反面、たちおくれた遺物も並存しているということは周知の現実です。

われわれは、古くてたちおくれた遺物をいつまでものこしておくわけにはいかず、後進性と弊害を克服し一掃することをいつそう果敢に展開しなければなりません。

三大革命は本質において、思想、技術、文化分野におけるあらゆる古いものを一掃し、新しいものを創造するための闘争であるだけに、全面的発展の時代の要求は当然、三大革命の遂行過程で具現されなければなりません。

社会主義建設を朝鮮式の前進方式で力強くおし進めなければなりません。

われわれは党第8期期間に短期戦略、短期計画をたてて責任をもって遂行し、これを確実な土台にして成果を拡大・強化していく経験を積みました。

今のようにひきつづき5年周期の計画をたて、着実に遂行していくことは、国力を蓄積し、理想社会を最終的に建設するうえで必ずへなければならない段階であり、過程です。

このような過程を経過してすべての分野が熟成すれば、われわれの理想通りに国力をしっかりとした基礎のうえで大いに強化することができます。

これから10年、20年後にはわが党の創立90周年、100周年を迎えることとなりますが、今のような闘争方式で国家の発展と人民の福祉増進を着実におし進めるならば、十分に全国を変貌させ、全人民に豊かな暮らしをさせることができ、そのときにわが党は、真の人民の党としての使命と本分に忠実であったと胸をはって自負することができるでしょう。

代表者のみなさん

社会主義の全面的発展期をきりひらいたこの5年間の闘争がそうであったように、新たにはじまる5年間の闘争もやはり、もっぱらわれわれの主体的力、わが人民の偉大な力に依拠するでしょう。

党第8期期間にわれわれが以民为天、一心団結、自力更生の理念を闘争と前進の旗じるしとして高く掲げたように、今回の党中央委員会第9期活動期間にもこの三つの理念を変わることなく高く掲げていくつもりです。

われわれの理想と目標、前進速度は不断に変化・発展しますが、朝鮮革命固有の以民为天、一心団結、自力更生の理念は不変なものであり、その底知れない力はわれわれの社会主義建設を輝かしい未来へと確実に導くでしょう。

いかなる挑戦や情勢の変化も、われわれの前進を遅らせたり阻むことはできません。

ともに、社会主義偉業の前途にたいする自信と情熱、闘志をさらにかため、わが人民の理想と宿望をりっぱに実現するその日を早めるために力強くたたかっていきましょう。